

第10回ソウル国際市民マラソン 美しい漢江のほとりを走る

十九年三月七日

フル百回楽走会
593
武藤 翔峰

3月4日、ソウル国際市民マラソン大会に参加してきました。この大会は、韓国で非常に人気が高い参加者12,000名のマラソン大会です。外国参加者が650余名(日本からは300余名)が参加し、国際市民マラソン大会として発展しています。コースはソウル市の中心を流れる大河「漢江(ハンガン)」に沿った平坦なサイクリングコースで対岸に美しいソウルの町並みを見ながら楽しく走れるコースです。フル百回楽走会は、第2回目から親しいお付き合いをしており、竹田会長や吉野事務局長がエイドの食べ物や飲み物のアドバイスも行ってきた結果、おにぎり、卵焼き、みそ汁、きゅうりの漬け物など、日本人好みのエイドも充実しています。私は221回目を4時間44分10秒で楽しく完走できました。



スタート前の記念撮影



西部たまきさん 200回おめでとう



朴会長を囲んで記念撮影



漢江(ハンガン)に沿った走りやすいコース



快調な吉野さん



関さん 8時間5分でゴール

ソウルマラソンクラブと楽しい交流を持つ 世界遺産「水源城」や南大門なども観光

ソウルマラソンを完走した翌日、ソウルマラソンクラブとの交流10周年を記念して、焼肉パーティが開かれました。朴前会長をはじめ、幹部6名の方々も出席、楽走会で作った記念の盾を贈呈したり、ハングル語を教えてもらったりして楽しい交流会となりました。来年もぜひ参加したいと言う多くの参加者の感想でした。宿泊はヨイドの豪華なレキシントンホテルです。ソウルに着いた日は地下鉄を乗り継いで南大門や南大門市場を観光し、マラソンの翌日は朝6時過ぎに起き、ヨイド公園や韓国の国会議事堂周辺を散歩しました。朝食後は観光バスで世界遺産の「水源城」の城壁観光やソウルタワー、ソウル市内などを観光し、ソウルの4日間を十分に楽しみました。



朴前会長を真ん中に記念撮影



日韓親善の記念の盾を贈呈



ソウルマラソンクラブのメンバー



中部組、南大門を観光



木下ご夫妻、梅田さん



世界遺産の「水源城」にて